

2020年11月7日沖底@網代&賀露地方卸売市場

11月6日にズワイガニ漁が解禁し、初日の市場調査です。獲れ具合が気になり前日からそわそわして大分早く目が覚めました。

網代には6隻の入港がありました。5時に網代に着くとすでに荷下ろしが終わって足早に5隻は出港しており、かろうじて1隻の船頭さんからお話を伺うことが出来ました。松葉のサイズはまずまず、きれいな個体が多く、初日は量的には昨年より多いのではないかとのこと。また、親ガニは、昨年は比較的浅場にいたが、今年はやや深場におり、いるところといないところの差が大きいとのことでした。



続いて、賀露に行きました。5隻全船の入港でした。大量のカニを丁寧に仕分け作業されていました。賀露でもかろうじて船頭さんからお話を伺い、例年の漁場の様子が大きく変わっている模様。限られた漁期なので、見切りを付けて次ぎの漁場に向かうとのことでした。賀露も全体的な量は昨年よりも多いのではないかとのことでした。



8時になると初セリ式が始まりました。五輝星からセリが行われ、今年は50万円で競り落とされました。コロナ過で皆が辛い中、網代や賀露はカニを大事にされて一生懸命仕事をされており、元気を与えて下さりました。

今漁期の市場調査も気持ちを新たに、一回一回を大事にしていきたいと思いました。

